

MOS 資格対策講座についての概略とコース誘導について

平成 26 年 2 月 24 日
日本パソコン普及協会

この度、パソコン市民講座では「MOS 資格対策講座」が本格的にスタートすることとなりました。

「MOS 資格対策講座」の運用方法および実施のポイントについてご案内いたしますので、必ずご確認の上、ご対応をお願いいたします。

【講座総称】

「MOS 資格対策講座（2010）」

【使用教材】

FOM 出版社刊「よくわかるマスター-MOSWord2010 対策テキスト&問題集」

「よくわかるマスター-MOSExcel2010 対策テキスト&問題集」

各 2,000 円（税別）

【講座概要】

FOM 出版社のテキストを使用して、MOS 試験合格に向けての対策授業を行います。授業のスタイルはテキストを使った自学自習スタイルです。具体的には内容評価基準に沿って設けられたレッスンを順番に操作していただき、ステップごとに理解度の確認及びチェックを行いながら試験に必要なスキルを習得していただきます。

【講座名】

① 「MOS 資格対策講座（2010） Word Specialist」

② 「MOS 資格対策講座（2010） Excel Specialist」

※今回ご提供するのは Word2010 および Excel2010 の 2 科目となります。

【MOS 試験の概要について】

マイクロソフト社の Word/Excel/PowerPoint/Access/Outlook の利用スキルについて、世界共通で行われる資格試験になります。特徴としては以下の点が挙げられます。

- 試験の種類として Specialist レベル（一般）と Expert レベル（上級）が用意されている。
- 試験時間は全科目 50 分。
- 問題数は 20 問から 45 問と科目によって異なる。
- 試験結果は解答後すぐに表示され、その場で合否を確認することができる。
- PC を使った CBT 形式。
- 受験料として Specialist 10,290 円（税込）、Expert 12,390 円（税込）必要

【テキストの販売について】

教材として使用しますテキストは、FOM 出版よりまとめて購入を行っておりますので各種講座のテキストと同様に Web の物品発注にて斡旋販売をいたします。

価格につきましては

◆ 「よくわかるマスター-MOSWord2010 対策テキスト&問題集」：1,500 円（税別）

◆ 「よくわかるマスター-MOSExcel2010 対策テキスト&問題集」：1,500 円（税別）

とさせていただきます。

※ 受講生には、**2,000 円（税別）**での販売となります。

【MOS 資格対策講座の進め方について】

MOS 資格対策講座の具体的な進め方につきましては、別途指導時の参考として「MOS 資格対策講座 指導のポイント」としてご用意いたします。詳細につきましてはそちらをご覧ください。ここでは以下に「講座のポイント」を記しますので、イメージとしてご理解下さい。

<講座のポイント>

- 内容評価基準の中の Lesson を基準に授業を進めていきます。
- テキスト内では、内容評価基準>内容>Lesson の項目でカテゴリ化されているので、このカテゴリを基準に毎回の受講を進めてください。授業はテキスト 5 ページにある「内容評価基準」と「内容」を一つの「区切り」としてインストラクターがチェックを行いながら進めていきます。1 時間の授業のなかでうまく区切れない場合は、過去行った Lesson を行うなどして復習時間にあててください。
- 1 回に進むセクションの数は特に固定せず、個々のペースで進めていってください。
- テキストとは別に、テキストに収録されているものと同様の Lesson が記載されたプリント（課題シート）を確認課題として用意します。こちらを「内容」ごとにチェックテストとしてお使いください。
- テキストの Lesson がすべて自力で操作できるようになることが目標となります。
- MOS 資格対策講座に進む前には必ず「学習の進め方」の資料を受講生にお渡しし、ご理解いただってください。

【コース案内について】

MOS 資格対策講座を希望される方については以下の 3 コースを基本プランとして誘導してください。受講生には別紙の「コース基本プラン ガイド」をお見せしながらイメージをつかんでいただきましょう。

1) 初心者コース（パソコン未経験者およびパソコンの基本操作が不安な方）



- このコースは通常のワードおよびエクセルの「初心者コース」に「MOS 資格対策講座」と模擬試験が加わった流れとなります。
- 多少の操作経験がある場合は、通常の Windows7 の初心者/初級者コースの切り分け確認の状況次第で、「パソコン基礎講座」からスタートすることができます。
- 「はじめてのワード講座」は基礎講座の受講の状況を見て、必要に応じて受講していただってください。

2) 初級者コース（パソコンの操作経験はあるが、ワード 2010・エクセル 2010 の操作経験がない方）



- このコースは通常のワードおよびエクセルの「初級者コース」に「MOS 資格対策講座」と模擬試験が加わった流れとなります。
- ワードやエクセルを自己流で操作されてきた方も、正確な理解と総合的な知識の整理をおこなっていた

だくためにこのコースに誘導してください。その際、映像教材はⅠからすべて受講します。

- 「はじめてのワード講座」はカウンセリングの内容次第で必要に応じてご案内下さい。

3) MOS 資格対策 (2010) コース (ワード・エクセル 2010 の操作経験が有る方)



- このコースは「MOS 資格対策講座」と模擬試験のみ受講していただくコースです。そのため総合的なワード、もしくはエクセルの操作知識があることが前提となります。操作知識の有無につきましては WEB 上でのチェックテストをご用意いたしますので、カウンセリングと合わせてコース誘導時の判断材料として活用してください。
- チェックテストは 15 分で 20 問程度となります。
- このコースは純粋な試験対策のみの内容となりますので、ワードおよびエクセルの基本操作がしっかりと理解されているかどうかを慎重に見極めてから誘導をお願いいたします。

<コース誘導のポイント>

- MOS 資格対策講座の所要時間は 20 時間～となっておりますが、受講生の理解度によって「Lesson」を行う回数などが異なることが予想されます。時間数についてもその方によってそれぞれ異なりますので、その点についても事前にご説明をお願いします。
- 初心者、初級者コースについては演習講座も含まれます。演習講座でご紹介しているスキルも試験にとって重要なスキルともなりますので、ご自分の力で作成できるまで復習を行いながらマスターさせてください。

<コース誘導に関する Q&A>

Q1) ワードおよびエクセルを同時に学習してもよいですか？

A1) 原則として、一つずつ合格を目指してください。同時に学習した場合、理解が散漫になる可能性が考えられますので、一つ一つ集中して学習していただくようにご案内ください。
また学習の順序は、ワード⇒エクセルの順が理解のしやすさから言っても望ましいのですが、受講生の理解度や要望にあわせてきめていただいて結構です。

Q2) ワードやエクセルいずれか一方のみ受講することは可能ですか？

A2) 可能です。ご希望に応じて受講していただけてください。

Q3) バージョンが 2010 以外をお使いの方が来られた場合、他のバージョンでの受験は可能ですか？

A3) この講座は Office のバージョンが 2010 の方のみ対応しています。

MOS 資格につきましてはバージョンごとの差異について明確に区別して出題されます。バージョンが異なるものを受験すると試験結果に直接影響することが考えられますので、バージョンは厳密に合わせて受講するようにご案内ください。

Q4) 市民講座は試験会場になる予定はありますか？

A4) 2014 年 2 月時点では、試験会場はありませんので他校へ誘導していただくこととなります。

FC オーナー様で試験会場の申請を希望される場合は、(株)オデッセイ コミュニケーションズへ試験会場登録についてお問い合わせください。

詳しくは：<http://mos.odyssey-com.co.jp/solution/location.html>
でご確認ください。

Q5) タイピングは必要ですか？

A5) タイピングそのものを問う問題はありませんが、入力が必要な問題が出題される可能性もあります。入りに時間を取られて時間が足りなかったなどということがないように、初心者、初級者コースに進まれる方は通常のワード、エクセルコースと同様に、タイピング練習を行ってください。MOS 資格対策コースの方も、試験だけでなく、今後の活用も考えてタイピング練習を行っていただくようにご案内しましょう。

Q6) カルテはどれを使えばよいですか？

A6) 初心者および初級者コースについては、MOS 資格対策講座に入るまでは「Windows 7 講座用カルテ」の該当箇所をお使いください。その後 MOS 資格対策講座に進まれたら「MOS 資格対策講座チェックシート」に移行してお使いください。

【教材および資料について】

MOS 対策講座に必要な素材について以下のようにご用意します。

講座を開始されるまでに内容のご確認と事前準備をお願いいたします。

講座対応資料

- MOS 資格対策講座 コース基本プラン ガイド

入会対応時、コース構成を視覚的に案内するためのツールとして使用します。

- スタートライン確認テスト

MOS 資格対策コースに進まれる場合に見極めアイテムとして使用します。

- MOS 資格対策講座指導のポイント

指導時の参考として必ず理解しておきましょう。

- MOS 対応表

パソコン市民講座の授業テキストと Lesson の対応表です。インストラクターが講座と照らし合わせてフォローしたい場合にご利用ください。

受講生配布資料

- パソコン市民講座 MOS 資格対策講座 学習の進め方

MOS 資格対策講座の授業の進め方が書かれています。MOS 資格対策講座がスタートする直前に受講生にお渡しください。

受講時使用教材

- MOS 資格対策講座チェックシート

MOS 資格対策講座受講時にカルテの代わりとしてお使いください。

- Word/Excel チェック用課題プリント

内容評価基準の「内容」(「1-1」といった区切り)が終わるたびに理解確認として実施してください。

以上、よろしく申し上げます。